

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」近江八幡駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	衝立を利用するなどして、運動やイベントの際にはスペースを広げて行っているが、スペース的には狭い。安全面等も含め、環境整備の改善や支援内容の工夫が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	2	職員の休み（公休・有休）の関係で支援中の電話対応ができない時が多々あった。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	1	アンケート調査は見たことが無い。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	2	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	児発管へ直接言葉を伝え、そのまま作成してもらっている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1	2	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	個人でしている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	1	個人がそれぞれ行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	2	打ち合わせの時間がない時は、次の日のカンファレンスにて確認を行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2	3	0	各児童に合わせた支援を複数取り入れている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	1	支援があり参加できなかった。児発管からも日程調整もなかった。 →ケース会議の日程を担当指導員に伝え、指導員が参加できる日程の調整を行っていく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1	0	保護者様を通しての情報交換が多い。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	3	保護者様から薬の情報をお聞きすることはあるが、主治医との連携はできていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	4	情報共有がされないままのものが多く。 →相談支援事業所等を通して情報収集を行い共有を行っていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	2	関係機関との連携は薄い。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	4	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	2	事業所連絡協議会への参加はしている。 日程の情報が入って来ない
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	2023年12月より「きらりカフェ」と称して保護者様同士が悩みの共有等を行える場所を設定したが、設定した日に参加される方がまだ一人もおられないため、周知活動を行っていく。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	児発管が主に行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	0	

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	0	3	ラインを中心に発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	2	何度も伝えたが、地域と関わりを持つ動きが無かった。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	1	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	1	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	0	2	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	1	ブロック内の共有スペースにて周知を行っている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」近江八幡駅前校 保護者等数（児童数）：63 回収数：45 割合： 71.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	17	0	とても工夫されているが、もう少し広いとさらにうれしい
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	4	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	20	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	41	4	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	38	7	0	子供の課題に対して色々な角度からの支援してもらっている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	26	12	利用していないため詳細は分からない。 機会を知らない。 ⇒放課後児童クラブや児童館のイベントがあった際にはお知らせをするなどして機会を作っていく。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	41	4	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	42	3	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	5	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	17	5	初めて他の保護者と話ができて、一緒に考えたり、共感できてとても楽しかったです。 もう少し交流会のようなものがあればいいと思います。 参加出来る日がないため 会があることを知らない ⇒保護者様同士が定期的にお話していただけるような日程を作りお知らせをしていく。 保護者同士が知りたい、聞きたい事を募集するなどしていく
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	14	1	苦情を行ったことがないのでわかりません。 苦情を行ったことがございません。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	16	1	会報・HPを見たことがない ⇒自校舎の情報を HP や教室掲示等で共有していく
	⑭	個人情報に十分注意しているか	38	7	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	32	12	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	25	2	あまり参加していないのでわかりません。 訓練の際に療育を受けたことがない。 利用していないためわかりません。 ⇒ 訓練の日や参加への告知を行うなどして周知をしていく。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	36	9	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	37	8	0	「きらり」と連携をしながら子供の成長を見守りたい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。